



Drink & Dessert

Communication Magazine

2017 June

Vol. 22

今月のひとり言

皆様、いつもお世話になります。飲料・デザート担当の後呂（うしろ）です。少し前の話になりますが、5月の中旬に、パソコンの基本OSである「ウィンドウズ」の欠陥をついた大規模なサイバー攻撃が国内外で確認されましたね。ある機関の報告によると、国内では600ヶ所、2,000台のパソコンがウイルスに感染したと見られています。今回のサイバー攻撃で使われたウイルスは、パソコン内のデータを勝手に暗号化して、その解除のために金銭を要求する「身代金型（ランサムウェア）」と呼ばれる種類で、「WannaCry」と名付けられています。弊社でも、業務でパソコンを使用していることから不審メールなどに対する注意喚起などがありましたが、ひとまず現時点で大きな被害は出ておらず、ホッとしております。

こうしたネットワーク関連の脅威については、仕事はもちろんプライベートでも起こりうることであり

ますが、意外とプライベートで使っているパソコンのセキュリティ対策については意識が低くなってしまいがちという方もいらっしゃるかと思います。ネット通販などが普及しているなか、必要最低限の対策を施すことも大切であると改めて考えさせられます。

パソコンやスマートフォンの普及により、日常生活の利便性は高まる一方ですが、便利になればなるほど、こうした危険性に対してある程度の知識をもっておくことも大事ですね。

なお、このニュースレターは紙でお送りするので、受け取ってもウイルスなどに感染する危険性はありませんのでご心配なく……。ということで、今号もお楽しみください。

News 1 **今月の気になる業界ニュース**
ポッカサッポロフード&ビバレッジインドネシアの飲料製造工場が稼働開始、他

News 2 **今月の気になる飲料・デザート新製品**
「磨かれて、澄みきった日本の炭酸水」(伊藤園)、他

News 3 **今月の気になる飲料・デザートトレンド**
ボタニカルフレーバーのお酒

News 4 **TPC 社員の飲料・デザート購入録**
阿波踊り専用エナジードリンク アワライズ

News 5 **TPC メンバーに聞きました！《Drink & Dessert アンケート》**
印象に残った TVCM について

News 6 **今月の気になる数字**
4.2 ポイント

News 7 **今月のヘルスケアニュース**
注目の免疫力対策

News 8 **TPC レポートのご案内**
2017 年 飲料市場・マーケティングパワー調査

Topics

今月の気になる業界ニュース

このコーナーでは、5 月に発表のあった飲料・デザート業界のトピックをご紹介します。詳細についてさらにお知りになりたい方は、お気軽にお問い合わせください。

■ポッカサッポロフード&ビバレッジインドネシアの飲料製造工場が稼働開始(5 月 1 日)

ポッカサッポロフード&ビバレッジは、インドネシアで建設を進めていた飲料製造工場が 4 月から本格稼働したことを発表しました。同社は、シンガポールをはじめ世界 60 ヶ国以上で飲料商品を販売しており、東南アジア地域を中心に事業拡大を図っております。その中で、今回の飲料製造工場の稼働により、インドネシアでの事業基盤を強化しています。

■日本コカ・コーラ社長交代(5 月 9 日)

日本コカ・コーラは、2017 年 7 月 1 日付けで、新しい代表取締役社長としてホルヘ・ガルドゥーニョ氏が就任すると発表しました。同氏は、ザ コカ・コーラカンパニーに入社後、コロンビアやタイ・ラオスにおける統括責任者を歴任するなど、ザ コカ・コーラカンパニーにおける売上トップ 22 ヶ国の内 6 ヶ国でコカ・コーラビジネスに携わっており、今回日本での統括責任者として、日本国内におけるコカ・コーラシステムのさらなる発展に尽力していくということです。

■雪印メグミルクドリンクヨーグルトの生産体制を強化(5 月 9 日)

雪印メグミルクは、京都工場におけるドリンクヨーグルトの生産ラインを新設すると発表。ドリンクヨーグルトのなかでも、特に機能性を訴求したような商品の需要は拡大傾向にあり、生産体制を強化することでより多くの需要を取り込んでいくことを目指します。

■ダイドードリンコ自社社員が登場する WEB コンテンツの公開を開始(5 月 15 日)

ダイドードリンコは、5 月 15 日より「3 分で分かるダイドードリンコ」という WEB コンテンツの公開を開始しました。これは、「もっと多くの人にダイドードリンコの魅力を知ってもらいたい」という思いから作られたもので、同社の社員が特命記者に扮して、ダイドードリンコに関する様々な話題に対して社員だからこそ知るデータや情報を添えて魅力を発信していきます。今後は定期的に内容を更新していく予定です。

■江崎グリコ ASEAN 地域の統括会社を設立へ(5 月 17 日)

江崎グリコは、シンガポールに ASEAN 地域を統括する子会社を設立すると発表しました。今回 ASEAN 地域の統括子会社を設立する背景としては、ASEAN 市場が拡大傾向にあり、今後も成長が見込まれることが挙げられます。具体的には、6 月 1 日に Glico Asia Pacific Pte.Ltd.をシンガポールに設立。海外事業のさらなる拡大を図っていきます。

■カルビースペインの子会社を解散(5 月 17 日)

カルビーは、スペインに構えている Calbee Iberia,S.L.を 7 月末で解散、清算すると発表。同拠点は 2015 年 4 月に設立され、欧州地域におけるスナック市場へ豆系スナックなどを展開してきたが、業績不振や今後の見通しも厳しいことから解散および清算することとなった。カルビーは、欧州のスナック市場を重要なマーケットと位置付けており、今後はイギリスの子会社を基軸に事業基盤の再構築を図っていきます。

■伊藤園「お〜いお茶」の累計販売数量 300 億本突破※(5 月 18 日) ※500mIPET 換算

伊藤園は、基幹ブランドである「お〜いお茶」の累計販売本数が 2017 年 5 月に 300 億本を突破したことを発表しました。同ブランドは 1985 年に前身ブランドである「缶入り煎茶」が発売されたのち、1989 年に現在のブランド名となってから 28 年間「国産茶葉 100%使用」「無香料・無調味」「急須でいれた自然のままのおいしさ」にこだわって展開しており、レギュラー品のほか「濃い茶」「ほうじ茶」「玄米茶」など多様なラインアップとなっております。現在では緑茶飲料 No1 のブランド地位を確立しており、今後もさらなる販売本数の更新が期待されます。

今月の気になる飲料・デザート新製品

ここでは、4～5 月発売の飲料・デザートの新製品から注目の商品をご紹介します。なお、弊社ホームページでは、ここで紹介した商品も含む飲料新製品を、TPC ブログで毎週 1 回(木曜日)ご案内しております。

<飲料>

■「磨かれて、澄みきった日本の炭酸水」

(2017 年 4 月 24 日発売)(伊藤園)

水の郷百選に選ばれた福岡県朝倉市柿原で採水した天然水に炭酸を加えた無糖炭酸水。天然水を活性炭フィルターやマイクロフィルターといった多層フィルターを用いて磨き上げ、天然水のおいしさをそのままに品質の安全性を高めている。また、パッケージ掲載の QR コードより水質の安全性を確認することができる。

■「野菜生活 100 夏みかんミックス」

(2017 年 4 月 25 日発売)(カゴメ)

山口県産の夏みかんを使用した野菜・果実ミックスジュース。夏みかんの爽やかな香りと味わいが特長のさっぱりとしたおいしさで、1 日分のビタミンCを摂ることができる。

■「リアルゴールド ゼリー」

(2017 年 5 月 15 日発売)(コカ・コーラ)

コカ・コーラ製品の中でも絶大な人気を誇る「リアルゴールド」ブランドから初となるゼリー飲料。ほどよい甘みとゼリーの食感が楽しめる。

■「アクエリアス クリアウォーター」

(2017 年 5 月 15 日発売)(コカ・コーラ)

グレープフルーツ果汁を配合し、すっきりとしたおいしさで、口に残らない後味で女性やスポーツドリンクが苦手な方にも飲みやすい新テイストを実現。また、カロリーを抑え(100ml 当たり 16kcal)、海塩由来のミネラルを配合してカラダの水分バランスとミネラルバランスをサポート。スポーツドリンクの枠を超え、すっきりと飲みやすいクリアテイストで、日々の暮らしの中でさまざまな“渴き”を潤す。

<デザート>

■「ハーゲンダッツ ミニカップ ショコラミント」

(2017 年 5 月 9 日発売)(ハーゲンダッツジャパン)

期間限定のシリーズ新商品。爽やかにミントが香る優しい味わいのアイスクリームに、アクセントとしてほろ苦いチョコチップを合わせている。

■「ヨーグルトブレッド」

(2017 年 5 月 16 日発売)(ファミリーマート)

水きりヨーグルトを練り込み、ふんわりしっとりと焼き上げた爽やかな風味のケーキ。厚切りで食べごたえがあり、カロリーは控えめになっている。

■「もっちりれあちーずどら」

(2017 年 5 月 23 日発売)(セブンイレブン)

もっちりとした食感の白い洋風どら焼き。クリームチーズと北海道産マスカルポーネを使った、程よい酸味のレアチーズホイップを挟み、爽やかな味わいに仕上げています。

<アルコール類>

■「大吟醸 力」

(2017 年 4 月 27 日発売)(富久娘酒造)

JA みなみ筑後の契約栽培農家で作られた復刻米“神力”を使用し、精米歩合 50%まで磨き上げ、低温で丁寧に醸している。華やかな香りと、酒造好適米のふくらみのあるうまみと奥行きある味に仕上がっている。

今月の気になる飲料・デザートトレンド

ここでは、最近の飲料・デザート分野においてトレンドのキーワードをご紹介します。

ボタニカルフレーバーのお酒

今回は、「ボタニカルフレーバーのお酒」について、紹介したいと思います。

「ボタニカルフレーバー」とは、“植物”のフレーバーのことで、植物フレーバーを使用したお酒が注目されているそうです。

具体的には、インドで料理や宗教儀式にも使われるスパイスの王様“サフラン”を使用した「ガブリエル ブディエ サフラン ジン」や“エルダーフラワー”を手摘みし自然乾燥させたものを、丁寧に浸漬したリキュールである「ジファール フルールド シュロソヴァージュ」などが注目されています。



TPC 社員の飲料・デザート購入録

このコーナーでは、弊社社員が実際に最近購入した飲料・デザートの購入経緯をご紹介します。

阿波踊り専用エナジードリンク アワライズ



■製造会社：株式会社サンマック

■価格：150 円(税抜き)

■容器：缶

■容量：250ml

■購入場所：徳島県のとある道の駅

■商品特徴

興奮と熱気の渦に包まれる阿波踊りで最高のパフォーマンスを発揮したい時のために開発されたエナジードリンク

■購入理由

GW に徳島県へ訪れた際、道の駅でこの商品を目にしたため。何か飲み物を買いたいと思い飲料売場に行ったところ、「ついに誕生！阿波踊り専用エナジードリンク」というPOPがあり、面白いと感じ購入しました。

■食後の感想

・「おいしい！」この一言につきます。個人的には、今まで飲んだエナジードリンクの中で、一番おいしかったかもしれません。と言いますのも、この商品は“徳島県産ゆず果汁入り”で甘すぎず、さっぱりしていたため、とても飲みやすかったです。

・日本人向けのエナジードリンクなのかもしれません。徳島県に行った際は是非とも買っていただきたい商品です。

・飲用後は阿波踊りで最高のパフォーマンスが発揮できず残念でした。というか踊ったことないので、踊れませんでした(笑)。でも、エナジードリンクなので飲用後は「頑張るぞ！」って気持ちになりました。



TPC メンバーに聞きました！《Drink & Dessert アンケート》

このコーナーでは、TPC メンバーに飲料・デザートに関するアンケート調査を実施！小ネタにどうぞ☆

印象に残った TVCM について

Q1. ここ 1 年間で、食品や飲料、健康食品の CM で印象に残った CM がありますか？



Q2. Q1 であると回答した人にお聞きします。
印象に残った食品や飲料、健康食品の CM は何の商品の CM ですか？また、なぜ印象に残っているか理由があれば教えてください。
(例: 出演している役者が好きだから/CM ソングが好きだから/シリーズ形式になっており続きが気になるから/好きな商品の CM だから…)



今月は「食品、飲料、健康食品商品で印象に残った CM」についてアンケートを実施しました。

その結果、「直近 1 年間で、食品、飲料、健康食品の CM で印象に残った CM がありますか？」という質問に対して、20 人中 15 人が「ある」と回答しました。

次に、先の質問で「ある」と回答した 15 人に具体的な CM 内容を聞いたところ、「からだすこやか茶 W」が 5 人で最も多くなりました。これを挙げた人は、CM の最後に歌われる「からだすこやか茶 W～♪」が耳から離れないという意見が多かったです。商品名が、記憶に残るというのは、まさに CM が成功している証拠ではないでしょうか？

次いで、「ボス」(サントリー)と「ジョージア」(コカ・コーラ)が各 3 人で続いています。コーヒー飲料市場のトップブランドと 2 位ブランドが CM でも激しい

競争を繰り広げていますね。具体的に見ると、「ボス」は「設定やストーリーが面白いから」「普段何気なく感じていることを風刺的に取り扱っており面白いから」が理由として挙がっています。同じく、「ジョージア」では「労働の意義についてコミカルに描かれているから」「CM 内容に共感したから」という意見が見られました。どちらも CM 内容の面白さや共感を得たことで印象に残る CM になっているようです。

この結果を見て、もっと回答が分散すると思っていたので、びっくりしました。また、回答の中には、「昔の CM なら印象に残っている」という人もいたので、昔の CM も含めて聞いてみると、また違う結果になるかもしれませんね。

それでは、次回アンケートもお楽しみに…。

今月の気になる数字

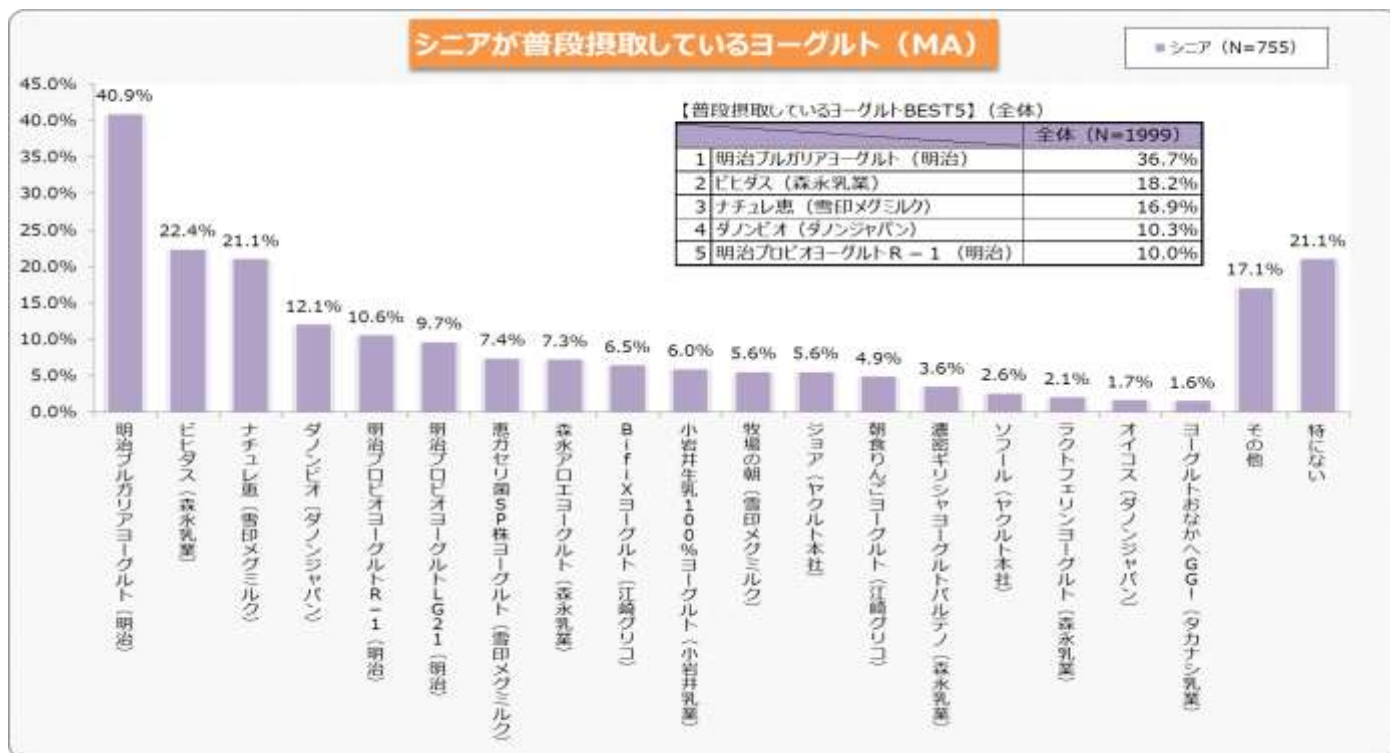
このコーナーでは、自社・他社を問わず、マーケティングに使えるデータを紹介したいと思います。

4.2 ポイント

今回は、弊社が実査したヨーグルトに関する調査(普段摂取しているヨーグルト)の中から「シニアが普段摂取しているヨーグルト」についての数字をご紹介します。同調査は、2017年3月30日～3月31日の期間に「10～60代の男女」1,999人を対象に実施したインターネットアンケートになります。

50～60代の“シニア”(755人)が普段摂取しているヨーグルトをみると、トップは「明治ブルガリアヨーグルト(明治)」(40.9%)、2位は「ビヒダス(森永乳業)」(22.4%)、3位は「ナチュレ恵(雪印メグミルク)」(21.1%)、4位は「ダノンバイオ(ダノンジャパン)」(12.1%)、5位は「明治プロビオヨーグルト R-1(明治)」(10.6%)となっています。上位3ブランドに関しては、全体の結果よりもそれぞれ **4.2 ポイント** 上回る結果となりました。

健康イメージの強いヨーグルトですが、特にシニア世代のヨーグルトの摂取意向は高いといえそうですね。今後も弊社が行ったヨーグルトに関する調査から気になる数字をご紹介しますので、楽しみにいただければ幸いです。また、「当データ(普段摂取しているヨーグルト)の結果が知りたい！」などご興味・ご関心がおありでしたら、お気軽に弊社までご連絡ください。



今月のヘルスケアニュース

このコーナーでは、ヘルスケアに関する最新の情報をお知らせいたします。

注目の免疫力対策

こんにちは TPC ヘルスケア担当の森井です。先月お伝えしたように、今月弊社では、免疫力と体温アップのコンシューマーレポートをそれぞれ発刊しました。その結果、免疫力は、体温・腸内環境と関連が非常に深いことがわかりました。

まずは、「**免疫力**」……やはり、**免疫力と腸内環境の関連はユーザーの中でも強い**ことがデータ上把握できました。今回の仮説のひとつとして、「乳酸菌」以外の可能性があるのか？を確認しました。結果としては、圧倒的に「乳酸菌」ユーザーが多いものの、成分別のコレスポネン分析では、「ビタミン」など乳酸菌以外の成分が、「免疫力に効果がありそう」とポジショニングされたり、「**健康維持**」や「**風邪を引きにくくなった**」などの**免疫力に対する効果面も感じている**など非常に面白い結果でした。

次に、「**体温アップ**」……今回の調査では、**冷え型・低体温型・冷え＆低体温型の3層**に分類。それぞれの身体のトラブルや対策内容、今後のニーズを提案しており、女性特有のトラブル改善はもちろん、体温アップにより、免疫力低下を解消したい声も多いことがわかりました。筋肉量が少なく、冷えやすい女性にとって、体温対策は必須であり、今後さらなるニーズ拡大が予想されます。また、今回は女性がターゲットでしたが、最近では、オフィスワーカーの男性が冷えを感じやすくなっているという声もあり、今後は「免疫力」というキーワードで男性の取り込みが可能だと推測します。

免疫力



体温アップ



あなたのマーケティング課題を解決するための最適ナリサーチをご提案！
TPC マーケッターにお任せください。

TPC では、常にお客さまのご相談を承っております。

ご来社も大歓迎！大阪へのご出張帰りに少し、お立ち寄りいただけませんか？

大阪梅田から電車で10分、難波から5分、最寄り駅徒歩3分の好アクセス！最近はお来社も増えております。

もちろん、訪問もいたしますので気軽に担当者までご連絡くださいませ。

フリーダイヤル ☎ 0120-30-6531



TPC レポートのご案内

飲料・デザート分野では、「飲料総市場」「酒類総市場」といった市場を幅広く調査したテーマのほか、「チルド飲料」「CVS オリジナルスイーツ」など細分化した市場をレポートしたもの、「東南アジアの飲料市場」などの海外関連テーマのように、幅広い資料テーマを取り揃えております。さらに、市場調査以外にも消費者調査のテーマも数多く発刊しております。

■今後の発刊予定■

2017 年 和洋スイーツメーカーのアジア戦略調査(仮)(発刊予定:2017 年 6 月 30 日)担当:中橋
果汁飲料の飲用実態と今後のニーズ(第 8 弾)(発刊予定:2017 年 6 月 30 日)担当:後呂

2017 年 飲料市場・マーケティングパワー調査 ーIT と連動した自販機戦略が活発化ー

発刊日:2017 年 5 月 23 日 / 頒価:90,000 円+税



■概要

近年、自販機では消費者の集客を高めるため、IT と連動した動きが活発化している。麒麟ビバレッジや伊藤園がスマートフォンアプリと連携させるサービスを展開するなど、各社は自販機サービスの普及に注力している。当資料では、各社の飲料事業における営業体制、営業人員数とその生産性、自販機台数、パーマシ、提携関係などを調査することで、各社の飲料販売戦略を分析している。

マーケティングパワー調査編 <販売力分析編>

1. 主要メーカーの販売力分析
2. エリア別営業力分析
3. 飲料自動販売機の展開動向分析
4. 主要メーカーの提携状況
5. 主要メーカーのSNS活用状況
6. 個表対象 10 社の 2017 年度飲料事業政策

飲料市場分析編

1. 飲料市場の概況
2. 飲料市場規模動向分析
3. 主要 11 社の飲料売上分析

個別企業マーケティングパワー調査編

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ◆ 日本コカ・コーラ | ◆ 大塚ホールディングス |
| ◆ サントリー食品インターナショナル | ◆ ダイドードリンク |
| ◆ 伊藤園 | ◆ ヤクルト本社 |
| ◆ キリンビバレッジ | ◆ カゴメ |
| ◆ アサヒグループホールディングス | ◆ ポッカサッポロフード&ビバレッジ |

地域オペレーター編

- | | |
|-------|------|
| ◆ 北海道 | ◆ 北陸 |
| ◆ 東北 | ◆ 近畿 |
| ◆ 関東 | ◆ 中国 |
| ◆ 甲信越 | ◆ 四国 |
| ◆ 東海 | ◆ 九州 |

個別企業調査項目(各社共通)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 企業概要 | 4. 自販機戦略 |
| 2. 販売力分析 | 5. 事業戦略分析 |
| 3. 販売戦略 | |

地域オペレーター調査項目(各社共通)

1. 企業概要
2. 国内拠点と販売エリア
3. 自販機事業における売上高
4. 自販機展開状況

■発行元 : TPC マーケティングリサーチ株式会社
■問合せ先 : 0120-30-6531
■弊社 web サイト : <http://www.tpc-osaka.com/>

TPC ビブリオテック

お問い合わせはお気軽に!